



スピリット 常中魂

平成28年 4月 13日 NO. 4

〒311-1114 水戸市塩崎町1016
TEL029-269-2116
FAX029-269-3160
Mail tunezumi-j@magokoro.ed.jp
【ホームページで、カラー版が見られます】

部活動始動!



特設部活『陸上部』の練習風景より

各部活とも、部活動が本格始動しました。

部活動は、単に「試合に勝つこと」を目的としてはいません。

部活動を通して、「身体的に、また精神的に強い意志の力を培うこと」「規則を守る心や礼儀正しさを学ぶこと」さらには、「仲間と協力できる社会性を高めること」などが、目的となります。

『苦しさ乗り越えた先に、本当の楽しさはある。』

『友や仲間との問題を怖がってはいけない。知恵を出し合って、問題を解決していくことで、人間力は高まる。』

本校ではそう考え、部活動の積極参加を奨励しています。

清掃後の反省会の様子



2016/4/12 4:02pm

1年生の帰りの会で、藤枝先生が、「中学に入学して、ちょっと疲れが出てきたと思う人」と質問した。4分の1程度の生徒が挙手した。

1年生たちも、頑張っている。そろそろ疲れが出てきてもおかしくない。

さらに藤枝先生が質問する。「まだまだ、大丈夫だよ、という人。」5~6人が元気に手を挙げた。どうやら個人差があるらしい。

しかし、今年の1年生たちも先月卒業していった卒業生たちと同じように、3年の年月をかけ、たくましい常中生に成長していくことだろう。



1年生「帰りの会」

清掃の時間、本校では黙動に取り組んでいます。「黙動」とは、字の通り、「黙して働く」ということです。では、なぜ「黙して働く」のかといいますと、それは、掃除の時間を単に「場を清める」だけではなく、「自分と向き合い、自分の心を清める」時間としたいと考えているからです。不登校が多い学校は、「常に、ガチャガチャ

二年生が手本をみす

と、うるさい」「静かになる時間が少ない」という傾向にあることが分かっています。静かになるべき時に、静かになれる。静寂の時間をつくることのできる集団かどうかは、生徒の心の安定にとって、とても重要です。さらに、清掃が終わった後に、きちっと反省会をもっています。「黙動」ができていたか。場所だけでなく、自分の心も清掃できたか。きちっと反省し、全員で、「ご苦労様でした」と言います。このような集団は、「友を大切にできる集団」です。学年はじめの2年生たちのこの姿こそ、常中生が目指す、「常中魂」が表出した姿です。

1年生が魅せる『常中魂』



一年生たちの靴箱の靴のカカトがそろっていた。「昇降口が整っている学校に荒れた学校は無い。落ち着いた、よい学校である。」そして、「自分の靴だけがそろっていればいいや」ということではなく、自分のクラス全員の靴のカカトを揃える生徒がいた。人に気づかれないうちで友のために行動する生徒がいる学校は、本当にすばらしい。写真は、十二日の朝の一年生の昇降口の様子だ。本校の、今年の一年生も、二・三年生たち同様、常中魂を発揮している。

